甲材料（革）の特性とお手入れ方法

「皮」は、そのままの状態では靴に使えません。原皮を脱毛し、脂肪を取って長期間変質しない柔らかい「革」に変えます。この工程を「なめし」といいます。

「革」は動物の種類、年齢、生育状況や「なめし」の方法により様々な特徴を持っています。更に一枚の「革」の中でも部位によって大きく異なり、例えば関節部や腹部は柔らかく、屈曲部近くにはシワ（業界用語でトラと言います）があり、背から尻に掛けては繊維の密度が高く、比較的硬くなっています。さらに、動物が育った自然環境により、ブッシュや岩肌での引っ掻き傷や、天然素材特有のマーキング（虫刺され跡）などが見られる物も有ります。このことが、自然の「革」だけが持っている深みのある美しさを醸し出しているのです。また「革」には吸湿性、耐摩耗性、さらに暖かさなどの感覚的、機能的な良さがあります。

当製品は、甲材料の一部あるいはすべてに、自然の風合いを最大限に活かした「革」を使用していますが、一つ一つ風合いが微妙に異なっております。自然の「革」だけが持っている本物の良さ、上質への「こだわり」をお楽しみください。

使用上のご注意
・色が落ちる可能性があります。
・雨の日の着用でシミになることがあります。
・液体クリーム・油性クリームはシミになりやすいので、目立たないところで試してからご使用ください。

当製品の特性をご理解の上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

株式会社 リーガル コーポレーション